

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



4年生が社会見学に行ってきたよ!

10月18日(金)に、4年生が社会見学に行ってきました。まずは、志登茂川浄化センターを見学して、私たちが使用し、汚れた水がどのようにきれいになっていくのかを教えてくださいました。汚れた水を浄化していくのに、微生物が活躍していることを知り、大変驚きました。次に、リサイクルセンターを見学して、ごみのリサイクルについて学びました。リサイクルセンターは、容器包装プラスチック、ペットボトルなどの資源物、燃やせないごみ、危険ごみなど多種多様なごみに対応する施設です。特に、分別することの大切さが分かりました。昼食は、雨が降っていたため、リサイクルセンター内の施設で食べました。外で食べることができなくて、少し残念でしたが、楽しかったです。午後は、神楽洞夢に行き、プラネタリウムを体験しました。太陽や月の動き方や、星座などの学習をしていくのですが、360度の景色が、いきなり栗真小学校に切り替わり、まるで運動場の中心で観察しているかのように思えて、嬉しかったです。

私たちはいつも何気なく生活していますが、様々な施設で働いている多くの人たちに、私たちの生活が支えられていることに気づきました。私たちは、施設で働く人たちが、少しでも働きやすくなるように、協力していかなければいけないなと思いました。



ふれあい運動会に参加して・・・。

10月20日(日)に、栗真小学校の運動場にて、栗真地区体育振興会主催の「栗真地区ふれあい運動会」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の感染が拡がり、3年もの間、中止にせざるを得ない状況が続いていましたが、感染状況が落ち着いた昨年度から開催しています。今年度も、前日に雨が降りましたが、運動場の水はけがよいこともあって、運動場の状態は良好でした。また、ようやく秋らしい気候になり、運動会日和の一日になりました。

運動会が始まると、現在の運動会では見られないような昔風の種目がたくさんあり、懐かしかったです。また、昼食時にふるまわれた町屋百人衆の方々による大鍋料理の存在には、地域の温かさを感じました。最近は、地域の運動会でも、丸々一日をかけて開催することが少な

くなってきています。このことを思えば、栗真地区は、本当に伝統を大切にする地域なんだなと思います。そして、5つの地区に分かれて競い合う種目での各地区の盛り上がりは、すさまじさを感じました。この「栗真地区ふれあい運動会」は、住民同士の親睦と交流を目的とした地域の活動ですが、地域挙げての「お祭り」のようにも感じました。来年度以降も、この「栗真地区ふれあい運動会」を続けていただきたいと思います。



町屋通学路安全推進会の皆様、いつもありがとうございます！

「町屋通学路安全推進会」は、「《地域の子供は宝であり地域で守ろう》」をスローガンに、栗真小学校及び北立誠小学校に登下校する町屋町の児童が町屋地区内通学路を、安全・安心して通学できるようにパトロールを実施する」という活動主旨のもと、平成17年8月25日に発足した町屋町内のボランティア有志者で構成された活動団体です。令和6年度現在、約20名近くの会員が在籍しており、パトロールする日を分担して、活動いただいています。なお、本校に在籍している町屋町在住の児童数は、令和6年4月現在、本校児童数のおよそ1/3にあたる32名であり、毎日登下校時に、町屋通学路安全推進会の皆様には、大変お世話になっております。いつもいつも本当にありがとうございます。

しかしながら、推進会のメンバーが高齢化していく中、若いメンバーの入会がほとんどないことから、数年後には推進会の存続が難しくなるのではという心配の声があります。今後も、子どもたちが安全・安心して登下校できるようにしていくために、推進会に入会していただける町屋地区にお住まいの方、保護者の方を募集しています。また、入会することが難しくても、都合のつく時に見守りができる方が見えたら、ご協力をよろしくお願いいたします。子どもたちの登下校も含め、地域を見守るために最も大切なことは、推進会のメンバーだけでなく、地域にお住まいの方も、保護者の方も、子どもたちも、行事等で集まった時だけでなく、日頃から顔を合わせたときに気持ちよく声を掛け合えることですね。